



人権教育の合同ロングホームを行いました。

11月7日（木）の午後、（公財）高知県国際交流協会の光井さんをお呼びして「外国人の生活を想像してみよう！ー多文化共生に向けてー」と題して全生徒がグループワークを行いました。本校のALTのダスティーも参加して外国人からの意見をもらいました。



【生徒の感想】

- 外国の人が、こんなに苦労をされていてびっくりしました。自分も外国に行ったらこんな感じなんだなと思いました。
- アプリやジェスチャーで（外国人に）通じる事が分かった。
- 日本に住む外国人が何を不安に思っているか、また何が分からないかがこの授業を通して良く分かった。
- 将来、外国に行くので、自分のためにも相手のためにも良いことが聞けて良かった。
- （外国の）お遍路さん達にとって、住みやすい地域にしたい。
- 外国人にどのようにして日本語を伝えたら良いかわかった。多文化共生の壁を少なくするなどの対策をとればよいと思った。

お話を聞いて、災害時の他国の人への対応については、考えさせられることがありました。日本にいられている外国の人たちは日本人と比較すると弱い立場の人であることを再認識しました。